

櫻庭利弘 画歴

- 1934年(昭9) 深浦町(旧大戸瀬村)に生まれる。
- 1950年(昭25) 修道中学校では長谷川皓一先生、木造高校では杉野利先生より油絵を学ぶ。
- 1953年(昭28) 県立木造高校卒業と同時に車力中学校美術教師となる。北画会へ参加。
- 1959年(昭34) 五所川原市で個展「十三シリーズ」(カメノヤ2Fホール)
- 1969年(昭44) 北美術会参加。同人となる。五所川原市で個展「流木・土手シリーズ」。(中三デパート5F) 平和美術展へ参加、青森美術会会員となる。
- 1973年(昭48) 独立展初入選、以後連続出品す。(東京都立美術館)
- 1974年(昭49) スペイン美術賞展優秀賞受賞。(スペイン・バルセロナ美術館)
- 1977年(昭52) 中国(北京・西安)スケッチ旅行す。
- 1979年(昭54) 青森昭和会参加、第4回青森県芸術文化報奨受賞。
- 1986年(昭61) 東京銀座「望月画廊」にて高谷幹郎氏と2人展。東京銀座「史染抄ギャラリー」にて個展。
- 1987年(昭62) AOMORI 現代美術協会結成。
- 1988年(昭63) 弘前市「ギャラリー・デネガ」にて個展。
- 1990年(平2) 郵便切手原画制作ふるさと切手「青森県りんごの花」。
- 1992年(平4) 東京銀座「望月画廊」、弘前市「ギャラリー・デネガ」にて高谷幹郎氏と2人展。青森市「ギャラリーあるち」にて個展。
- 1993年(平5) 弘前市「田中屋画廊」にて個展。からなし・そさえて展へ出品。(弘前市)
- 1995年(平7) 教員退職。(教職42年間) 青森市「ギャラリー銀河」にて個展。画文集発行す。私設美術館建設(金木町芦野公園入口前)、開館。
- 2001年(平13) 東京銀座「詩季画廊」にて個展。
- 2003年(平15) 東京銀座「望月画廊」にて個展。東北独立展へ出品。(東京銀座「東和ギャラリー」)
- 2004年(平16) 北の大地展「暮れゆく津軽野」佳作賞受賞す。(北海道)
- 2006年(平18) 五所川原市文化賞受賞。
- 2008年(平20) 青森現代美術作家8人展へ出品。(青森市美術展示館) 五所川原市「エルムホール」にて油絵自選展。アートWAVE in仙台展へ出品。(仙台市、仙台メディアテーク)
- 2014年(平26) 五所川原市「エルムホール」にて回顧展
- 2022年(令4) 青森県立美術館にて櫻庭利弘の歩み展「デモシカ先生の絵画道」
- 2023年(令5) 季刊「あおもりのき」櫻庭利弘特集号発行
- 2024年(令6) 「津鉄駅舎十二景」描く、東奥日報にて連載。カフェ駅舎にて作品展示、順次、中泊博物館・弘法寺・列車の中・五所川原市立図書館と展示された。

著 書

櫻庭利弘素描集/櫻庭利弘画文集/つがる絵日記
私の教育日誌/続 私の教育日誌/自選展の図録
デモシカ先生回想記 〈壱〉 〈弐〉 〈参〉

所 属

独立美術協会準会員
日本美術家連盟会員/アートウェブ会員